



校長室便り

第6号 岸和田市立岸城中学校

【2017.11.9】 校長 花田 英紀

全校集会での話

2学期に入って、行事ごとに生徒の前で話をする機会が多くありました。避難訓練・体育大会・岸城祭・生徒会立会演説会。行事の内容によって話す内容はその時々で違います。どの時も、生徒全員で聞く雰囲気を作ってくれることをとてもうれしく感じています。

11月6日（月）全校集会がありました。その中での話を記載しておきます。

①『自分を大切にしてください。自分の命を、自分の時間を、自分のものを。それと同じ位、他人を大切にしてください。他人の命を、他人の時間を、他人の物を。自分が大切にしているものをこわされると悲しかったり、辛かったり、腹が立ったりします。その思いを他人にはさせないように。』

②『岸城祭の最後の日にクリーンアップ大作戦を約 300 名の参加で行ってくれました。その初めに「私はゴミをまたがないと決めています。」という話をしました。先日、中庭で私がゴミを拾おうとしたとき、ある女子生徒が先に拾って笑顔をむけてくれました。とてもうれしかったです。拾う人を見かければ捨てる人も減ってくると思います。皆で学校をきれいにしましょう』

生徒会活動

11月6日、全校集会の後、後期生徒会役員の任命式がありました。いよいよ2年生を中心とした生徒会活動の始まりです。早速7日から『ハートフルプロジェクト』と銘打った取り組みが行われています。全校生徒に呼びかけ、自ら宣言し実行していく。すばらしい試みだと思います。私自身も参加しようと思いますが、この記事を書いている今、「なんて書こうかな？」と迷っています。学校全体で一人ひとりが意識することで、何らかの成果があると信じています。

校長のつぶやき

先週のある日、卒業生が4名、私を訪ねてきた。平成12年度卒業の生徒。2月に同窓会をするので相談に乗ってほしいとのこと。私にできることは協力させてもらうよと話を聞いた。「当時の先生方の連絡先を教えてほしい」と言われたが、今のご時世、簡単に教えることはできない。「個人情報」である。この子？達が悪用するはずもなく、教えることは簡単であるが、私の知っている限りで私から送付する約束をして帰ってもらった。「先生。なんか堅苦しい世の中になったな～」という一人の声が、まだ耳に残っている。信頼関係があれば、人を信じることができれば、条例や法で縛らずに済むことが山ほどあるような気がした。